



組合員のかず	
正組合員	847名
准組合員	3,802名
総計	4,649名
(10月末日現在)	

CONTENTS

新年のご挨拶 たきかわ農業協同組合 代表理事組合長 山岸 穰	2
令和4年の年頭にあたり 北海道農業協同組合中央会 会長 小野寺俊幸	3
新年のご挨拶 JAたきかわ青年部 部長 櫻田 拓也	4
新年のご挨拶 JAたきかわ女性部 部長 石黒 里美	4
令和3年産の五穀豊穣に感謝/ドローン実演会の開催について	5
秋の廃プラ回収/資材部よりお知らせ	5
令和の担い手/令和3年産米集荷状況	6
食育事業	7
JAたきかわ冬の貯金キャンペーン	8
JA共済	9
年末年始営業案内/理事会だより	10



新年のご挨拶

たきかわ農業協同組合

代表理事組合長

山岸 穰

新年あけましておめでとうござ
います。

昨年の積雪は平年より多かった
ものの、融雪は順調に進み、農作
業もおおむね順調に推移しまし
た。6月後半から気温の上昇、降
雨が極端に少なく今までに経験し
たことのない気象条件になりまし
た。

米の生育は平年より1週間程早
く進み、収穫期に入っても、天候
が安定し作業は順調に進みました。
収量では作況指数北海道108の
豊作の年になりました。品質は低
タンパク米の比率が例年より高
かったものの、胴割れ粒の発生が
多い年になりました。集荷につき
ましては、うるち米から種子まで
全て含めて25万俵の集荷になりま
した。畑作物の小麦は雨不足によ

る干ばつで、細麦傾向となりまし
たが製品数量4万7千俵と、前年
を上回る数量となりました。ナタ

ネは干ばつの影響を受けて草丈が
短く収量減を懸念しましたが、株
数と枝数が多く平年並みの8千俵
となり、蕎麦は干ばつの影響を受
けて前年の60%の8千俵となりま
した。また昨年より輪作作物とし

てビートの作付けを行いました。
小麦、大豆の収量の伸び悩み、連
作障害の回避に有効であると考え
ます。施設園芸作物の花弁、トマト、
メロン等は高温の影響を受けて減
収となりましたが、価格は総じて
平年並みに推移しました。

令和2年度よりコロナの発生と
ともに米の需要が減り米の在庫量
が増えて米の単価を下げています。
昨年は主食米を減らす緊急対策を

全国的に行いましたが、適正な在
庫にはまだまだ多い状況です。今
年の生産の目安も面積削減が必要
です。このような状況のもと、J
Aとして持続可能な地域農業の発
展のため、組合員みなさんと、よ
り一層信頼関係の構築とJAの経
営強化に努めて参ります。

昨年は第30回JA北海道大会が
開催され「JA運営のスパイラル
アップモデル（好循環）」を掲げ二
つの決議案を採択し意志の結集を
いたしました。

最後になります組合員のみな
さんのご健勝と今年の豊穰を祈念
し新年のご挨拶とさせていただきます。

たきかわ農業協同組合

代表理事組合長	山岸 穰
専務理事	滝 孝造
常務理事	白木 正博
常務理事	和 作道宏
理事	福田 慎一
理事	伊藤 公一
理事	池田 裕治
理事	岡本 隆守
理事	荻田 能勝
理事	川田 能教
理事	菅井 星秋
理事	櫻田 浩生
理事	石川 雅彦
代表監事	村岡 洋昭
常勤監事	松本 勝志
監事	佐野 昌治
他職員一同	

(株)JAたきかわサービス

代表取締役社長	山岸 穰
取締役	滝 孝造
取締役	浅野 由敬
他社員一同	



令和3年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

代表理事会長 小野寺 俊 幸

新年あけましておめでとうござ
います。

組合員並びに役職員の皆様には、
コロナ禍にあってもその苦境にも
負けず、日々営農に更に邁進され
ておられることと存じます。

また、地域農業の振興や地域社
会の発展に向け、日頃より多大な
ご尽力をされていることに対してい
も、改めて敬意と感謝を申し上げ
る次第であります。

昨年の本道農業につきましては、
春先は天候に恵まれ順調に推移し
たものの、7月～8月にかけての
長期間の猛暑や少雨による干ばつ、
また、9月に発生した雹や大雨に
より、一部の地域や作物によって
は、生育が大変、心配されたものの、
おおむね平年作を確保することが

できました。

しかしながら、一昨年から引き
続き、新型コロナウイルスとの戦
いが長期化し、今までの日常とは
大きく変化した1年でありました。

農業分野においても例外ではなく
各種イベントの自粛、外食の需要
減少等の影響により、各作物の消
費に大きな影響が出ています。

今後は作物ごとの実態を踏まえ
た、国産・道産農畜産物の需要喚
起・消費拡大を図るとともに、外
国人技能実習生が入国にも影響が

あり、農作業の人材確保にも大き
な課題となっておりますので、北
海道、全国連とも連携し、JAグ
ループ北海道としてしっかりとそ
の対応を図ってまいります。

昨年は第30回のJA北海道大会

を開催し、「北海道550万人と共
に創る『力強い農業』と『豊かな
魅力ある地域社会』の達成」とい
う将来ビジョンが決議されました。

コロナ禍やデジタル化への対応、
SDGsへの貢献、信用・共済事
業をはじめとしたJA経営を取り
巻く事業環境への対応など、北海
道農業、JAグループ北海道を取
り巻く環境が急激に変化しており、
このような環境に適應していくに
は、改めて、協同組合運動の

原点である「対話」を通じて、
実践方策を設定し、実践と改善を
くり返すことで、変化の波をJA
運営に取り込んでいくことが必要
であり、組合員・役職員が一丸と
なっけしっかりと取り組んでいく
ことが重要となります。

結びになりますが、本年は壬寅
年です。十干の「壬」は陽気を下
に宿すという意味を持っており、
生命の誕生を宿す意味を表します。

一方、十二支の「寅」にも壬と同
様で、草花が伸びようとする状態
を表しています。この謂われにあ
やかり、本年が豊穰の年となるこ
と、新型コロナウイルスの1日も
早い終息と皆様のご健勝をご祈念
申し上げます。





新年のご挨拶

J A たくかわ青年部

部長 櫻田拓也

新年あけましておめでとうござ
います。

青年部盟友の皆様並びに、組合
員・関係機関の皆様におかれまし
ても、ご家族ともどもご健勝で新
年を迎えられたこととお慶び申し
上げます。また、組合員・関係機
関の皆様方には日頃から J A たく
かわ青年部の活動に対し、多大な
ご指導とご理解、そしてご協力
を賜りましたことを、この場を借
りて深くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、全国各
地にコロナウイルスが拡大し緊急
事態宣言が出され、感染者の数も
年が明ける前に比べるとかなり増
えています。さらには、感染力
の強い変異株も世界各地、そして
日本でも確認され拡大していくと
いう今までに経験したことのない
ような規模の恐怖や不安が常に隣
にあるような状況だったように思
います。しかし、コロナウイル
スワクチンが開発されワクチンの接
種が進むにつれ、感染者の数も減
り重症化する患者の数も減少して
いきました。まだまだ油断はでき
ませんがコロナウイルスとの戦い
が終息に向けて進んでいるのでは
ないかと思えるようになってしま
した。

青年部の活動を振り返りますと、
昨年引き続き多くの活動や会議など

がコロナウイルスの影響により自
粛せざるを得ない状況が続きまし
た。『滝川』『江部乙』『芦別』それ
ぞれの支部での活動に参加し、お互
いの理解を深める目的で行われる
支部間交流も中止となり、盟友同士
の交流の機会がほとんどなくなっ
てしまいました。その中でも何かや
れることはないかと本部役員で協
議し、自粛していた会議をリモート
で行い感染拡大対策を行いながら、
緊急事態宣言、まん延防止等重点措
置が解除になった時にすぐ動き出
せる体制を整えました。

ようやく緊急事態宣言が解除に
なり、11月には感染対策を行っ
たうえで農薬会社2社を講師にお招
きして講習会を開催することがで
きました。多くの盟友に参加して
頂き、久しぶりに顔を合わせた人
も多く、皆様の元気な姿を拜見で
き、限られた時間ではありましたが、
盟友同士の交流の場を設ける
ことができてよかったです。この
ような状況の中でこうした活
動ができたことは、本部役員、各
支部の盟友の方々、J A 職員や関
係機関、さらには快く講師を引き
受けてくださいました農薬会社の
皆様のご理解とご協力あつても
のです。

青年部活動とは、様々な世代と
の交流、多方向からの意見や知識、

技術などお互いを高めあい、自身
の営農に生かしていくもの。そし
て今回のような困難な状況に直面
した時に、現状を打破していくた
めに協力できる仲間との信頼関係
や、どう乗り越えていくか考える
力、こういう状況だったからこそ、
この1年はこれからの自分にとつ
てとても財産になったと実感して



新年のご挨拶

J A たくかわ女性部

部長 石黒里美

新年あけましておめでとうござ
います。

組合員並びに関係機関、部員の
皆様方には新しい年をご健勝で迎
えられた事と心よりお慶び申し上
げます。

組合員、関係機関の皆様には日
頃の女性部活動に対してご理解ご
協力を頂いております事厚く御礼
申し上げます。

昨年は過去に例のない程の猛暑
で農作物や花卉などに影響を及ぼ
し、大変な年になりましたが、秋
の収穫は平均的には豊作となり落
ち着き安堵致しました。

昨年度はコロナ禍で殆どの活動
が困難の中道女性協や空知女性協
のアグリセミナー、女性大会等は
各単組でWEB開催へと進め盛大
に行うことが出来ました。たしか
わ女性部としては、総会や女性部
活動、地域のイベント等は殆ど行

います。
最後になりますが、コロナウイ
ルスの影響で大変な状況ではござ
います。一日も早く終息します
ことと、青年部盟友の皆様並びに、
組合員・J A 職員・関係機関
の皆様のご健勝とご多幸をご祈念
申し上げます、新年のご挨拶とさせて
頂きます。

う事が出来ませんでした。各支
部で毎年恒例の地域貢献でありま
す手作り味噌や手作り雑巾、タオ
ルの寄贈を行いました。又空知全
体の女性部として各単組で手作り
マルチケースを製作し、社会福祉
協議会へ贈呈して参りました。

ワクチンの3回目接種も始まっ
ておりますが、更に新たな変異株
「オミクロン株」も発生。心配して
いる所ですが、あまり広がらない
事を願い、今年度こそは平常の活
動が出来る事を祈っております。

私達女性部は食の安全、安心を
通して家族の健康を守り地域との
繋がりを深めて参りますので、本
年もJ A を始め関係機関各位の皆
様にはご指導ご鞭撻の程どうぞ宜
しくお願い申し上げます。そして
この一年皆様のご健康とご多幸を
お祈り申し上げます。ご挨拶とさせて
頂きます。

令和3年産の五穀豊穣に感謝

11月23日滝川神社に於いて、JA役職員の出席により、新穀感謝祭が執り行われました。新穀感謝祭は、五穀豊穣を神様に報告するもので、JAたきかわが主催で毎年開催しています。

神職より修祓・祝詞奏上・祭詞奏上・玉串奉奠の順に執り行われ、山岸組合長の祭文にて「今年は大きな災害等も無く好天が続いたことから農作物の生育が前進傾向となり、主食米の低タンパク割合は昨年よりも良い状況となったものの、コロナ禍による農業環境への影響に注視が必要ですが、今年の農作業も無事に終えることが出来たことに感謝します」という内容で感謝の意を述べられて結ばれていました。



ドローン実演会の開催について

11月9日、滝川市北滝の川の村岡洋昭氏の秋播き小麦のほ場を会場に、JAたきかわ全組合員を対象にした「ドローン実演会」を開催しました。当日は、秋播き小麦の雪腐用薬剤散布での実

演となり、実際の散布状況を見て頂くことが出来ました。

実演会終了後は、会場を営農センターに移して座学形式の研修会も開催することが出来、ドローンの特徴や長期保管時の注意点の他、新商品の情報等も聞くことが出来ました。

今後も研修会等を開催し、皆様に情報をお届けしたいと考えています。



秋の廃プラ回収

10月28・29日（滝川） 11月4・5日（芦別）
各地区において秋の廃プラ回収を行いました。



滝川地区においては、天候の悪い中ではありましたが、予定通りに終わることが出来ました。応援頂いた青年部の方々にお礼申し上げます。

今回の回収量については滝川地区31, 140kg、芦別地区32, 500kgとなりました。

資材部よりお知らせ

11月29日〜12月10日にわたり各地区にて水稻農薬推進を行いました。忙しい中、対応して頂き誠にありがとうございました。尚、今回の取り纏め申込書の提出期日は令和4年3月4日（金）となっております。取り纏め価格での対応となりますので期日には気を付けて頂きますようお願い申し上げます。

肥料価格につきましては令和4年5月末までは据え置き価格となっておりますので、再度お知らせ致します。

また、1月31日（月）は決算棚卸のため休業させていただきます。

令和の担い手

①氏名

土田 夏樹さん

つちだ なつき

②年齢 36歳

③地区

滝川市北滝の川地区

④経営面積

水稲17・4ha、そば2・7ha、花き0・6ha

⑤趣味

ゲーム・ホラー映画鑑賞

⑥就農のきっかけ

お世話になっていた親戚等周囲から長男として、農業を継ぐことを期待されたため。

⑦抱負

水稲に頼りきらないよう、他の農作物への理解を深め対応力を上げていきたい。

⑧農業にかける思い

安定した農作物の生産を行っていききたいです。

⑨青年部活動の思い

JA祭りで行ったダンスは忘れる事が無いと思います。

⑩その他PRしたいこと

コロナの原因で青年部の活動が縮小しているため、中でも出来る限りの事をして、講習会や交流を行えたらいいなと思っています。



①氏名

寺崎 正晃さん

てらさき まさあき

②年齢 36歳

③地区

江部乙地区

④経営面積

約20ha（水稲・麦・大豆）

⑤趣味

映画鑑賞・旅行

⑥就農のきっかけ

歳を重ねるにつれ農業という仕事の面白みを感じた事と祖父からの継いでほしいとの期待に応えるため就農しました。

⑦抱負

多収量、高品質を目指し、経営を安定させていく事と消費者の方々へ喜んで頂ける食べ物をつくり上げていきたいです。

⑧農業にかける思い

今後の農業においての技術、情勢はますます進んでいき変化していくので、日々の情報共有や学びを大切にしていきたい。また苦勞や不安も多い職業ではあるが、楽しみながら農業人生を歩みたいです。

⑨青年部活動の思い

道内、道外へ研修に行った事や、毎年地域の子供達と行う食育事業です。

⑩その他PRしたいこと

江部乙にある青年部圃場にて、毎年作物を栽培していますので温かく成果を見てあげてください。



施設別	施設	全施設		全所前		合計		単位：俵
		3次品	1次品以上	3次品	1次品以上	3次品	1次品以上	
うるち米	ななつぼし	42,755.9	34,912.7	892.5	5,178.0	43,648.4	40,090.7	83,739.1
	きらら397	0.0	1,411.3	0.0	295.5	0.0	1,706.8	1,706.8
	ほしのゆめ	0.0	0.0	0.0	357.0	0.0	357.0	357.0
	おぼろづき	0.0	193.9	102.0	20.0	102.0	213.9	315.9
	ゆきひかり	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ゆめぴりか	21,846.5	46,179.0	2,534.0	7,124.5	24,380.5	53,303.5	77,684.0
	ふっくりんこ	5,345.1	2,432.3	2,159.0	783.5	7,504.1	3,215.8	10,719.9
	きたくりん	1,611.9	438.3	0.0	0.0	1,611.9	438.3	2,050.2
	その他	0.0	364.0	0.0	1,361.5	0.0	1,725.5	1,725.5
	業務用米	0.0	2,090.0	0.0	0.0	0.0	2,090.0	2,090.0
	小計	71,559.4	88,021.5	5,687.5	15,120.0	77,246.9	103,141.5	180,388.4
加工・輸出米	0.0	7,006.0	0.0	6,167.5	0.0	13,173.5	13,173.5	
小計	0.0	7,006.0	0.0	6,167.5	0.0	13,173.5	13,173.5	
うるち米計	71,559.4	95,027.5	5,687.5	21,287.5	77,246.9	116,315.0	193,561.9	
もち米	はくちょうもち	0.0	3,426.3	0.0	3,557.0	0.0	6,983.3	6,983.3
	風の子もち	0.0	1,964.7	0.0	1,020.5	0.0	2,985.2	2,985.2
	きたゆきもち	0.0	2,800.4	0.0	444.0	0.0	3,244.4	3,244.4
	きたふくもち	0.0	478.4	0.0	62.0	0.0	540.4	540.4
	加工米	0.0	569	0.0	0.0	0.0	569.0	569.0
	もち米計	0.0	9,238.8	0.0	5,083.5	0.0	14,322.3	14,322.3
うるち米・もち米合計		71,559.4	104,266.3	5,687.5	26,371.0	77,246.9	130,637.3	207,884.2
各施設合計			175,825.7		32,058.5			207,884.2

令和3年産米集荷状況



上芦別小／稲刈体験



上芦別小／脱穀体験



上芦別小／米施設見学



江部乙小／脱穀体験



芦別小／脱穀体験



滝川第二小／玉ねぎのお話



食育事業



JA TAKIKAWA Winter Chokin Campaign
JAたきかわ
冬の貯金
キャンペーン

キャンペーン期間 / 令和3年12月10日(金)から令和4年1月31日(月)まで

新規定期貯金
 組合員以外
 店頭金利の
3倍
 預入期間1年以上

(准)組合員 店頭金利の
5倍
 店頭金利0.002%(12月1日現在)

新規定期貯金
定期貯金増額20万円以上の方

スポーツにもお風呂上りにも便利な
 よりぞうのフェイスタオルです

よりぞう
フェイスタオル
プレゼント!!

先着
 300名様

取引条件

預入条件: **新規20万以上**、書替えについては
 20万以上の上乗せで対象
 1年・3年・5年 スーパー定期(自動継続)
 ※満期日(自動継続日)以降は店頭金利の適用となり
 ます。
 満期日前に中途解約される場合はJAが定める
 中途解約利率を適用させていただきます。

詳しくはお近くの店舗までお問い合わせください

JAたきかわ



本 店 ☎0125-22-6966 江部乙支店 ☎0125-75-2221
 滝の川支店 ☎0125-23-2550 戸別支店 ☎0124-23-1111
 赤平支店 ☎0125-32-2007



NEW 医療共済
メディフル

JAの医療共済が
新しくなりました!

日額入院からOK!
1日の入院でも
治療共済金(一時金)を

約1カ月と同額

お受け取りいただけるようになりました!

今までの医療共済は
重症期の保障がメイン

入院 したら1日 **1万円**

手術 したら1回 **20万円**
(保障イメージ)

なので 3日入院したら3万円
20日入院したら20万円

新医療共済
メディフルなら!

入院前後の費用にも
幅広くご利用いただける
ようになりました!

1日の入院でも
一時金 30万円
(保障イメージ)

入院前 検査費用・通院費用など

入院中 入院費用・手術費用など

退院後 投薬費用・通院費用など

Q. 1日の入院で約1カ月の入院と同額の治療共済金が受け取れるとは?

A. 従来の医療共済は入院日数に応じて共済金をお受け取りいただく仕組みでしたが、
新しい医療共済では各規定の日数に達した時に一時金をお受け取りいただける仕組みに変わりました!



つまり、入院日数1日~29日までは同額の治療共済金をお受け取りいただけます。

※日額入院は、入院基本料の支払い有無などにより変動されます。
※お支払いの対象となる最初の入院の退院日の翌日から60日以内に入院された場合は、入院の開始にかかわらず、これらの入院を1回の入院とみなします。
※この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「最新学術情報集(契約概要・注意喚起情報)」および「契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

JA共済では、令和3年4月より「Webマイページ」「JA共済アプリ」の2つのサービスを開始しました。

Webマイページ
JA共済アプリ

大きく3つ うれしいメリットが!

①24時間 365日

いつでもスマホやパソコンから
アクセスが可能な!

②Web上で手続き
が完結

住所・電話番号の変更が簡単に!
(※一定の条件があります)

③JAへの連絡が
もっと簡単に

もしもの時の連絡も
アプリから簡単に繋がる!



さらに! Webマイページの登録をすることで、抽選で豪華賞品が当たる!
『Webマイページご登録キャンペーン』を実施しています。

登録はQRコードから!

お問い合わせ先 JAたきかわ 本店 TEL 0125-22-3401 江部乙支店 TEL 0125-75-2221
赤平支店 TEL 0125-32-2007 芦別支店 TEL 0124-23-1111

[21010624049]

		JAたきかわ							
		本店・各支店 広域営農センター 総務・営農 販売・資材	金融・共済窓口	JAバンク					菜の花館
日付	曜日			ATM稼働時間					
				本店	滝の川	江部乙	赤平	芦別	
12月28日	火	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業
12月29日	水	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	定休日
12月30日	木	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業
12月31日	金	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
1月1日	土	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
1月2日	日	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
1月3日	月	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業
1月4日	火	休業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	休業
1月5日	水	休業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	休業
1月6日	木	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業

		(株)JAたきかわサービス					
		総務課	農機センター	給油所			ハマナス クラブ えべおつ店
日付	曜日			滝川・江部乙 芦別	赤平	東町セルフ	
12月28日	火	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業
12月29日	水	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業
12月30日	木	平常営業	休業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業
12月31日	金	休業	休業	16:00閉店	16:00閉店	17:00閉店	17:00閉店
1月1日	土	休業	休業	休業	休業	休業	休業
1月2日	日	休業	休業	休業	休業	休業	8:00~18:00
1月3日	月	休業	休業	休業	休業	8:00~18:00	8:00~18:00
1月4日	火	休業	休業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業
1月5日	水	休業	休業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業
1月6日	木	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業	平常営業

JAたきかわ
JAたきかわサービス

年末年始 営業案内



理事会だより

第11回理事会

令和3年10月22日(金)

決議事項

- 令和3年産農産物の概算払いについて
 - 規程の変更について
 - 固定資産の取得について
 - 令和2年産玉葱の共計精算について
 - 出資の譲渡について
 - 資金の貸付について
- 協議事項
- 令和4年度営農計画における農畜産物予想単価の見直しについて
 - 令和4年度営農計画及びクミカンの取扱いについて
 - 令和4年度職員採用予定の変更について

第12回理事会

令和3年11月25日(木)

決議事項

- 第3四半期末実績並びに決算見込みについて
 - 北海道農業信用基金協会への特別出資について
 - コンプライアンス規程、コンプライアンスマニュアルの一部変更について
 - 出資の譲渡・減口について
 - 資金の貸付について
 - セブイレブんと加盟契約に伴う「協定書(4者締結)」について
- 協議事項
- 令和4年度営農設計説明会の開催について